

# 未来へのふくし航路

特別回

## Social Change Symposium

### 社会の変革をめざした 社会との対話と発信

日本福祉大学の教員を軸に各分野の有識者をシンポジストに迎え、

ふくしをめぐる今日的なアジェンダを取り上げます。

現在進行形で直面する課題に対し、シンポジストによる提言だけではなく

解決に導く糸口を一緒に考えていく機会を創造します。

2026年

7月23日(木)

対面会場

日本福祉大学 東海キャンパス

18:30～20:00 (90分)

※参加にはお申し込みが必要です。

●開催方法 / ハイブリット (対面+オンライン)

※見逃し配信あり

●定員 / 対面:40名

オンライン:定員なし

●参加費 / 1,100円(税込)

テーマ 「頼れる身寄りのいない社会と支援」を考える

単身化社会が進展するなかで、「頼れる身寄りのいない高齢者等」をいかに支えるかは、今後ますます重要な社会課題となっています。制度化の検討が進む一方、死後事務やエンディングサービスのみで課題が解決されるものではありません。

本テーマでは、本学の学術的知見と地域における先駆的な実践の蓄積を踏まえ、その背景と現状を整理し、これからの支援のあり方について考えます。

シンポジスト



日本福祉大学 学長  
地域共生社会の在り方検討会  
孤独孤立対策有識者会議構成員

原田 正樹



日本福祉大学  
福祉経営学部 教授

高橋 良太



日本福祉大学  
福祉経営学部 教授

藤森 克彦



知多地域権利擁護支援センター  
理事長

今井 友乃



日本医療ソーシャルワーカー協会  
社会貢献事業部・  
身元保証人問題チーム

林 祐介

